

一心寺門前浪曲寄席のご案内

親鴨会関西支部の浪曲寄席鑑賞会はコロナ禍によりしばらく開催を控えておりましたが、昨年より再開しております。

大阪・天王寺にある浄土宗一心寺で毎月3日間開催される「一心寺門前浪曲寄席」の鑑賞です。

毎回十名弱の参加者により、日本の伝統芸能を楽しんでいます。

一心寺 門前浪曲寄席

1. 日時 令和6年2月10日(土) 12時40分 集合

2. 集合場所 一心寺南会所 受付

現地集合です。

JR天王寺駅西側天王寺公園を左に見ながら谷町筋を北へ、堀越神社を越えて二つ目の角を左に曲がり150m、左に集会所。

右側は一心寺です。

3. 浪曲寄席 13:00 開演～

出演 次ページ参照

4. 費用：自己負担

・寄席入場料：一人 2,500円(自由席)

5. 申し込み 担当：関西支部幹事：西田義雄

会場が50～60人と狭いので、一応10人程度の受付とします。

世話係西田宛メールにて申し込みください。 〆：2/7(水)

メール・アドレス：yoshion@kcn.ne.jp

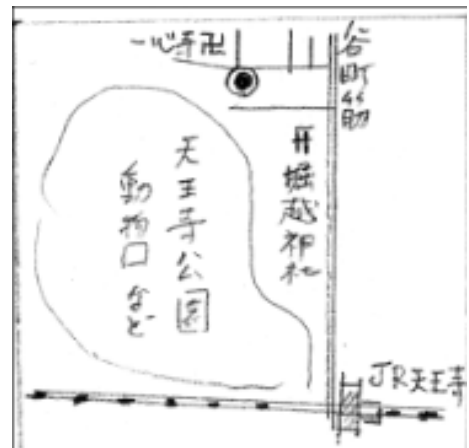
なお、全席自由席です。当日の込みようによっては席はばらばらになる可能性があります。

6. 雨天対応： 雨天決行です

緊急連絡：当日 西田の携帯へ 080-6117-2444

前日まではメール(上記)でおねがいます。

7. 終了後、希望者には天王寺駅付近にて簡単な懇親会を予定(1～2時間程度)



7. 出演者のご紹介^{五代目}

松浦 四郎若

愛媛県西宇和郡出身。サラリーマンから浪曲師を志し、昭和45年松浦四郎に師事。

「勸進帳」「太閤記」など多数の古典の演目を得意とする一方で新作にも精力的に取り組む。

一心寺での活躍が実り、平成21年度文化庁芸術祭大衆芸能部門優秀賞を受賞。まさに浪曲界を牽引する演者。

謹厳実直な師匠に倣い、決して出すぎず目立ちたがらず、周囲への気配りをもって一步一步芸道精進を重ねるその姿は「いぶし銀」の光を放ち、浪曲人の手本的存在として、広く信頼を集めている。



春野 美恵子

出身地 大阪市。平成3年から趣味で民謡を習い始め様々な賞を授賞するようになる。

そんな中、民謡の勉強にと動められたことで浪曲と出会う。そして当時、偶然耳にしたのが2代目春野百合子の公演だった。その魅力に魅せられ入門を決意。平成8年1月、2代目春野百合子のもとに入門。翌年の平成9年には一心寺シアターにて「お夏清十郎」を被露。初舞台に立つ。

平成11年 全関西郷土民謡大会において「江差追分」を被露し総合優勝を果たす。

最優秀歌唱賞、産経新聞社賞、大阪府知事賞、他多数授賞。

平成19年2月 岸和田浪切ホールにて、10周年記念リサイタルを開催。



京山幸乃（ゆきの）

1987年5月3日生

埼玉県川口市出身

2017年1月一心寺で聴いた幸枝若の浪曲に感銘を受け、同年12月大阪へ転居

2018年9月 二代目京山幸枝若へ入門
一人前の浪曲師を目指して日々修行中



二代目 真山 一郎

大阪府出身。河内音頭の家元故・初音家太三広の子供として生れる。

昭和48年に父の元へ入門し初音家広若の名で櫓などで活躍。

昭和60年に浪曲の初代真山一郎へ入門。

真山広若を名乗る。

平成22年、師・初代真山一郎引退に伴い、2代目真山一郎を襲名。



曲 師:

・一風亭初月

和歌山市出身。

1998年10月曲師藤信初子へ入門。京山幸枝若、春野恵子ほか、多くの浪曲師の曲師をつとめている。2008年大阪文化祭賞奨励賞、2015年大阪府知事賞受賞。公益社団法人浪曲親友協会理事

・藤 初雪

オペレーター: 真山幸美